

発言No. 3

受付No. 10

令和8年8月19日

14:30 受付

一般質問発言通告書

議席番号 1 番

氏名 西田 一平

答弁を求める者 市長 教育長 監査委員 選挙管理委員会委員長

(○をつける) 農業委員会会長 固定資産評価審査委員会委員長 公平委員会委員長

発言項目及び要旨

1 食文化を軸とした観光消費拡大に向けた都市内回遊の促進と移動環境の改善について

(1) 食文化を生かした魅力発信とエリアごとの役割づくりについて

① 浜田市は全国有数の水産都市であり、豊かな農林水産物に恵まれている一方で、それらの魅力が「新鮮な魚」「おいしい食材」といった素材として語られるにとどまり、「浜田の食文化」として十分に発信・蓄積されていない面があると考え、市長の基本認識を伺う。

② 浜田市が「食材のまち」から「食文化のまち」への転換を目指すのであれば、来訪者にとって「今の旬の魚は何か」「どこで浜田らしい食を体験できるか」といった情報が分かりやすく伝わるのが重要であると考え、食の魅力を観光消費や滞在につなげるための情報発信のあり方について、市長の見解を伺う。

③ 旧市街地、市役所周辺、新町、栄町周辺及び駅周辺など、市内の飲食集積エリアがそれぞれ異なる特徴を有していることを踏まえ、各エリアの個性や役割を意識した食の魅力発信やブランディングを進める必要があると考え、市長の見解を伺う。

(2) 旧市街地と駅周辺等をつなぐ都市内回遊と滞在環境の整備について

① 浜田市においては、旧市街地と駅周辺側で飲食の集積や雰囲気がかかれていますが、これを弱みとしてではなく、それぞれの個性を生かした回遊や滞在の魅力として編集していく視点が重要であると考え、市長の認識を伺う。

② 来訪者が旧市街地、市役所周辺、駅周辺、観光拠点、飲食店等を回遊するに当たり、移動手段、位置関係、所要時間等が十分に分かりやすく示されておらず、回遊、滞在、消費の機会損失につながっている面があると考えるが、市長の認識を伺う。

③ 観光客にとって1泊にとどまらず、旧市街地と駅周辺等の双方を楽しめる滞在環境をつくる観点から、回遊ルートの整理、案内機能の充実、移動支援等について、実証的又はモデル的に取り組む考えはあるか、市長の見解を伺う。

(3) 食文化施策とランドデザインをつなぐ先行実施について

① 浜田駅周辺ランドデザインの策定が進められる中であっても、食文化の発信、都市内回遊、滞在環境の改善については、将来像の整理とは別に、先行して着手できる取組があると考えるが、市長の見解を伺う。

② 現時点のランドデザインの対象エリア外となる市役所周辺、新町、栄町周辺についても、食文化を生かした観光消費拡大や都市内回遊の観点から一定の役割を有すると考えるが、駅周辺との接続や役割分担をどのように認識しているか、市長の見解を伺う。

③ 食文化プロジェクト、お魚市場、三桜酒造跡地等での取組を、単発の事業やイベントにとどめず、来訪者の回遊、滞在、消費行動につなげ、その効果を検証しながら今後の施策や関係計画にも反映していくことが重要であると考えるが、市長の見解を伺う。